

2017年9月11日

SAM日本チャプター会員 各位

SAM東京支部事務局

2017年10月度 東京支部例会について（ご案内）

拝啓 会員各位におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、SAM東京支部の2017年10月度例会についてご案内いたします。

今回は、クリエイティブプロデューサーとして活躍されている矢崎潤子様、並びにクリエイティブディレクター&ライターとして活躍されている殿井悠子様にお越しいただき、「PR誌でブランディング」というテーマで、最新のトレンドを語っていただきます。

なお、お二人は東京支部会員の長屋様からご紹介をいただいた方で、業界の最前線で力を揮っている方々でございます。

ご多忙の折とは存じますが、会員各位の多くのご参加をお待ちしています。 敬具

記

■日 時：2017年10月12日（木） 12:00～14:00

■会 場：一般財団法人商工会館 7階会議室

東京都千代田区霞が関3-4-2（TEL）03-3581-1634

■スピーカー：矢崎潤子様（クリエイティブプロデューサー）

“PRしないPR誌”が得意で、2005年『美空』（オリックス・リビング）、2008年『いとをかし』（両口屋是清）、2015年『なぎさ』（京急電鉄）のブランディング&制作は現在進行中。今著書に『もう留学はあたりまえ？』（ワイズ出版）。日本ペンクラブ会員。

殿井悠子様（クリエイティブディレクター&ライター）

2016年、編集プロダクション noiを設立。同年、編集・ライティングを担当した『龍岡会の考える 介護のあたりまえ』（建築画報社）が、年鑑『Graphic Design in Japan 2017』に入選。

■テーマ：PR誌でブランディング

【ポイント】：Web媒体が主流になっているなかで、紙媒体は青色吐息と言われています。けれども、ブランディングにおいては、50カラットダイヤ以上の輝きと信頼性を放つのが紙媒体のPR&編集技です。インパクトある誌面なら、保存率は一生モノ、伝えたいモノやコトが色あせることはありません。間違わないブランディング、それを伝える効果的な媒体選び。紙媒体の底力を、2世代に亘る編集者の視点でシンプルにお伝えします。

■会 費：3,000円

■出欠の有無：10月5日（木）までに事務局へお知らせください。

※お申し込み後にキャンセルされる場合は、前々日までにご一報ください。

以上

【事務局】〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
学校法人産業能率大学総務部総務課内 伊藤卓郎
電話番号 03-3704-9046